

小学生時代とは？

一口に「小学生」と言っても、小1から小6までにはずいぶん変化・成長しますが、ここでは大まかに「低学年」と「高学年」に分けて、その特徴と子育てポイントを考えていきましょう。

小学校1～3年生

- ・知的発達が進み、遊び中心の生活から学習中心の生活に変化します。
- ・規範意識や善悪の判断の基礎が出来上がります。

*規範意識とは？ →人間が生きていく上で大切なルールやマナーを守ろうとする意識のこと。

- ・この時期、善悪の判断基準は、大人（親・教師）からの影響が大きいです。



❖この時期の子育てポイント

- ① 知的興味関心を広げてやるとともに、良好な親子関係を作り上げていくようにしましょう。

例えば…

- ・学ぶ機会やきっかけを作ってやる。
- ・親子一緒に行動したり、たくさんの会話をする。

- ② 大人からしっかりと価値観（善悪や、大切にしたいことなど）を伝えましょう。

小学校4～6年生

- ・親や教師の権威よりも、お友だちとの間で共有する価値観を重視するようになっていきます。
- ・自己イメージ（自己評価）を形成します。

❖この時期の子育てポイント

- ① お友だちとの関係を大事にしてやりましょう。

- ② 自己肯定感を育てるような対応をしましょう。

例えば…

- ・他人と比較しない。本人の努力や進歩を認めてあげる。
- ・「おまえは〇〇なんだから」という否定的な言い方をしない。
- ・お子さんが、自分の良さに気づけるような言葉がけをする。



◎できる範囲でいいので、やってみてくださいね。(*^^)v

(美園小スクールカウンセラー 荻原高子)

スクールカウンセラーの勤務予定
6月26日(水)、7月3日(水)